



広島芸術学会芸術展示「制作と思考」第3回展 広島2000—境界と交流—(報告)

本稿は、2000(平成12)年9月12日(火)から同月17日(日)までの6日間、広島県立美術館県民ギャラリー(第1室~第4室)で開催した、広島芸術学会芸術展示「制作と思考」第3回展《広島2000—境界と交流—》の実施に関する報告である。

今回展は、1996年度から本学会が隔年開催してきた「芸術展示」第3弾として実施したものである。過去2回の展覧会—すなわち第1回「10年の軌跡」(96年)、第2回「極大と極小」(98年)のあとをうけ、20世紀最後の年となった西暦2000年(ミレニアム)にちなんで、第3回展の今回は「境界と交流」をテーマに掲げた。その趣旨は、本展覧会の実行委員会が作品募集に際し、会員に向けた「出品のご案内」に記されている。すなわち、

いうまでもなく、2000年は20世紀最後の年であり、新しい千年紀への節目、接点といえます。

そこで今回は「境界」を取り上げました。「境界」には時間における境界と空間における境界の二つの意味があり、境界では人や事物によるさまざまな交通が盛んに行われています。そうした観点から「交流」を加え、タイトルを「境界と交流」としました。

というもので、これが今回展の趣旨であった。ただし「境界と交流」の受け取り方はそれぞれに異なり、細部にわたって語義を規定すると出品者の自由意志をしぼることになる。

このような配慮から用語上、これ以上の規定はせず、出品者の解釈に委ねることとした。

その結果、展覧会には四十九人の応募があった。従来タイプの平面、立体作品が大半を占める中、藤土千浩さんのカセットテープの音による作品があったり、井野口慧子さん(詩人)と杉谷富代さん(染色家)による共作があったり、会場は多彩な構成となった。

当初、県民ギャラリー4室の確保は広すぎるかと思われたが、作品数に比べたスペースはほどよいもので、おおむね良好な状態で展示できたように思う。会期半ばの9月15日午後には、同美術館地階講堂で第53回例会「ホンネで語ろう—私の制作」をテーマにシンポジウムを開き、木本一之(金属造形)、才田博之(平面造形)、椎木剛(書)、沼本秀昭(平面造形)、藤土千浩(音楽・生活美学)の5人が自作について語り合った。また、9月14日付け中国新聞朝刊(文化欄)には本展覧会を紹介する長曾我部誠記者の署名入り記事も掲載された。

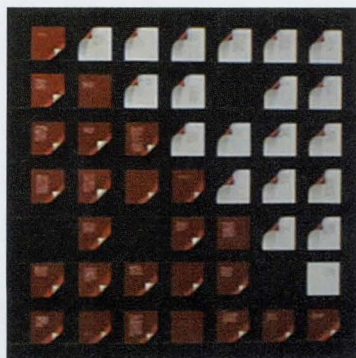
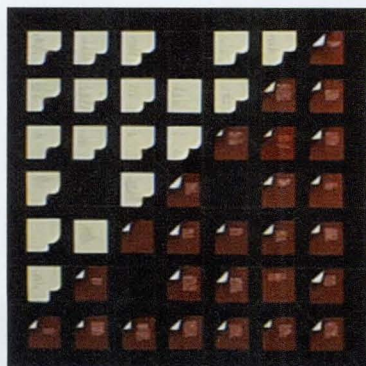
筆者も、たまたま編集氏から依頼があったので、開幕直前発行の「報」第59号巻頭に「境界・カミとヒトの領域」という拙文を掲載させてもらった。責任上、一応出品したつもりだったのである。

結局、会期中の入場者は、約1500人で、盛会裡に事業を終えることができた。この展覧会の開催に関わったすべての方々に深謝の気持をお伝えして第3回展の報告としたい。

(倉橋清方)

「大人でもなく、子どもでもなく」

有田 悦子
Arita Etsuko



紙レリーフ・キャンバス(2枚組) 117mm×234mm

「波立つ日に…」

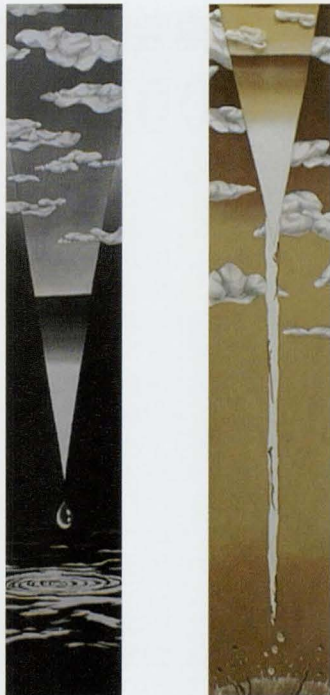
石下 早苗
Ishishita Sanae



パネル 200mm×100mm

「再生」

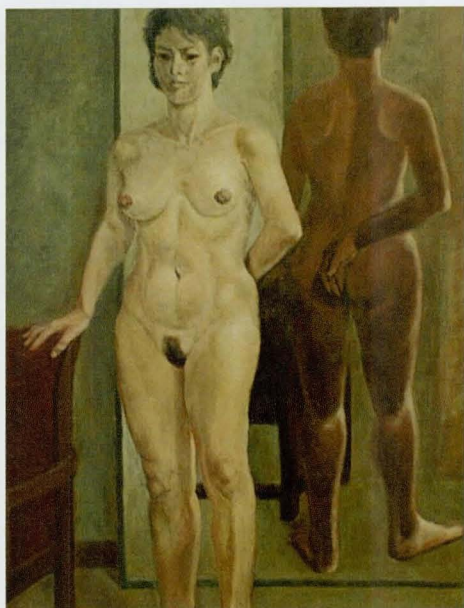
井上 三津子
Inoue Mitsuko



紙布、タビスリー 320mm×130mm

「私」

市川 秀雄
Ichikawa Hideo



油彩 50号

「壊」

井上 好恵
Inoue Yoshie



キャンバス 117mm×90mm

「彼方—(間)—此方」

梅田 美春
Umeda Miharu



けやきの原木、紙 160mm×500mm×150mm

「詩の空間(ことばと絵画)」

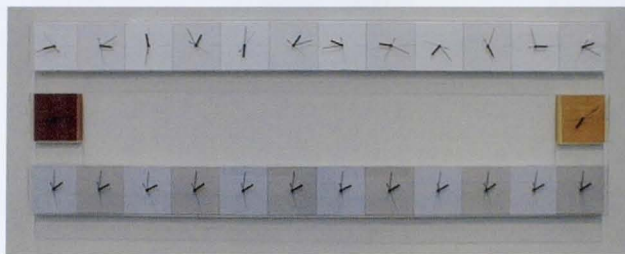
井野口 慧子
Inokuchi Keiko



額、スケッチブック、詩画集 130mm×250mm (テーブル)

「TOKI・KIZAMU・TOKI・
TOMORU・TOKI」

加藤 宇章
Kato Takafumi



ガッシュ/パネル、アクリルケース、時計 100mm×240mm×6mm

「時」

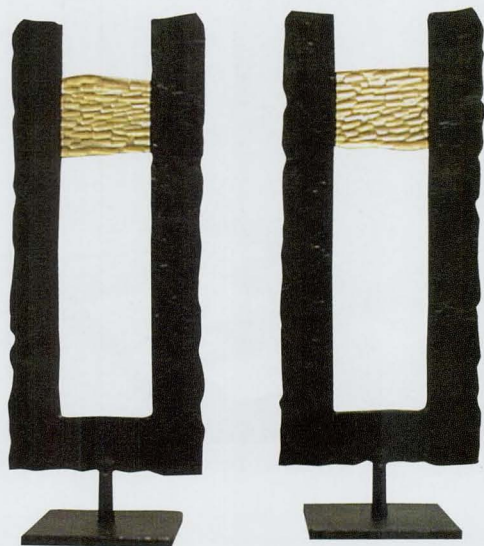
奥田 秀樹
Okuda Hideki



テラコッタ 70mm×30mm×20mm

「MILLENNIUM MEMORY」

木本 一之
Kimoto Kazuyuki



鉄、金箔(2つ組) 218mm×140mm×60mm

「かなた」

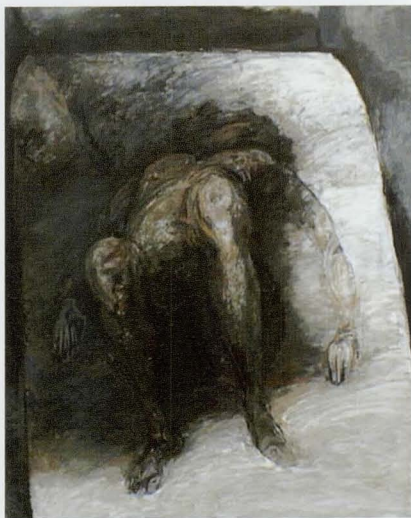
木原 和敏
Kihara Kazutoshi



油彩 162mm×112mm

「ひと」

木本 雅典
Kimoto Masanori



油彩／キャンバス 227mm×193mm

「水脈」

具島 英子
Gushima Eiko



水彩、墨／和紙、木製パネル(3枚組) 90mm×300mm

「風に乗って」

久保田 貴美子

Kubota Kimiko



ミクストメディア 145.6mm×206mm

「花」

國安 愛子

Kuniyasu Aiko



グアッシュ 38mm×58mm

「未知への疾走」

才田 博之

Saita Hiroyuki



油彩／板 188mm×236mm

「ナニゴトモ ナカッタ ヨウニ」

腰本 悦二

Koshimoto Etsuji



発砲スチロール、紙、顔料 155mm×195mm×195mm

「Time's Arrow～過去と未来の輪舞～」

佐野 恵子

Sano Keiko



木製パネル 130mm×210mm

「佇」

迫田 嘉弘

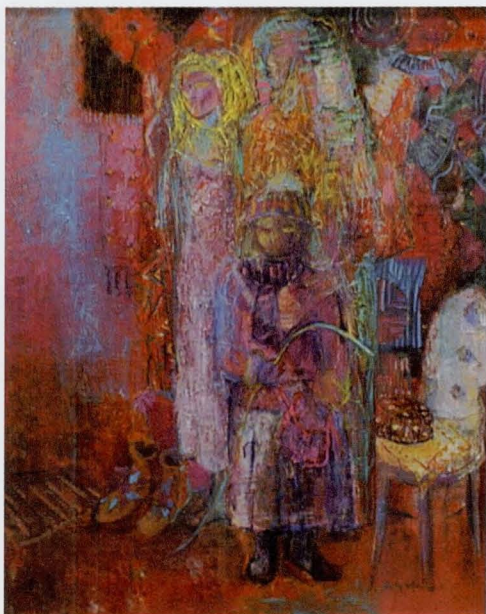
Sakoda Yoshihiro



油彩 130mm×162mm

「遙か」

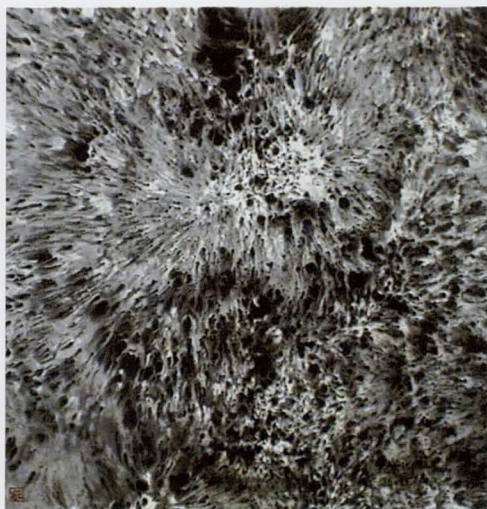
社河内 綾子
Syagouchi Ayako



キャンバス 162mm×130mm

「智慧の火」

椎木 剛
Shiiki Tsuyoshi



墨／麻紙、パネル 180mm×180mm

「殖の幻界」

白井 史朗
Shirai Shiro



油彩／キャンバス 162mm×194mm

「友(とも)」

杉谷 富代
Sugitani Tomiyo



布床置き+壁掛け
2000mm×700mm×60mm

「想」

高山 博子
Takayama Hiroko



194mm×162mm

「時を超えて」

高木 茂登
Takagi Shigeto



木 70mm×50mm×40mm

「遠くの光」

谷口 英子
Taniguchi Hideko



キャンバス 117mm×91mm

「瀬戸内・映」

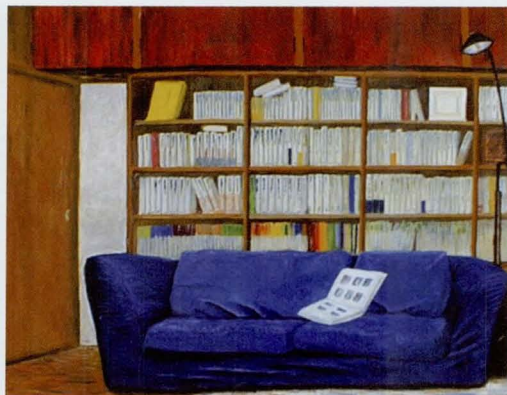
竹村 信子
Takemura Nobuko



ローケツ染／パネル 200mm×65mm

「無題」

出原 均
Dehara Hitoshi



油彩 80号

「chaos」

谷本 眞理子
Tanimoto Mariko



パネル 182mm×182mm

「朝の光(フィレンツェ)」

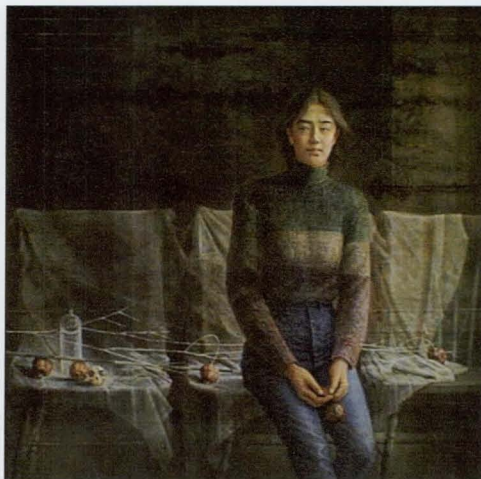
西谷 勝輝
Nishitani Katsuteru



油彩／キャンバス 162.1mm×130.3mm

「刻」

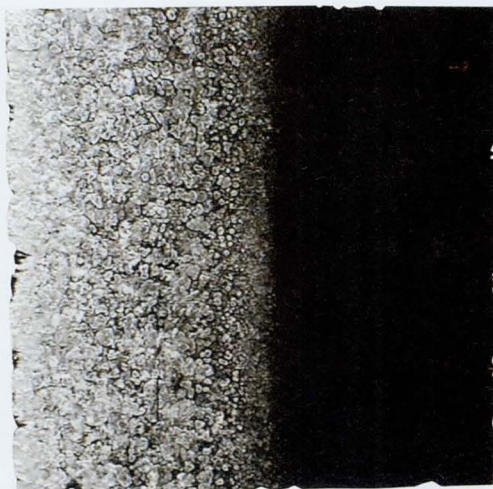
友安 一成
Tomoyasu Kazunari



油彩、テンペラ／パネル、キャンバス他 162mm×194mm

「静寂の記憶」

沼本 秀昭
Numamoto Hideaki



アクリル、ろう、墨／パネル 162mm×162mm

「地住」

西原 英樹
Nishihara Hideki



漆／平面 116.8mm×80.3mm×3mm

「NO1.NO2.NO3.NO4.NO5」

浜本 桂三
Hamamoto Keizo



陶器数点組

「Birth of space」

浜本 一絵
Hamamoto Ichie



床革 145mm×95mm×25mm

「気配」

鳥谷部 圭子
Toriyabe Keiko



粘土球状 30mm×60mm×30mm

「彷徨17」

林田 真弓
Hayashida Mayumi



キャンバス 170mm×140mm

「希望は微かな光」

藤本 真理子
Fujimoto Mariko



パネル 145mm×190mm

「玄武岩時代」

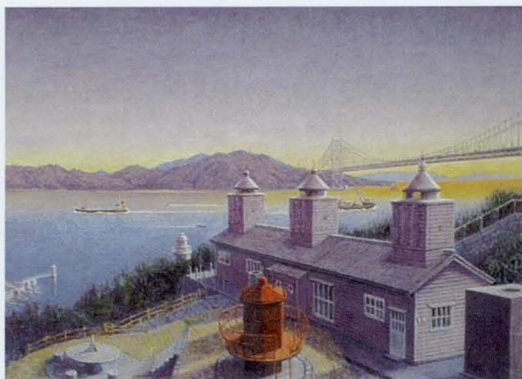
藤土 千浩
Fujito Chihiro



カセットレコーダー20分、リーフレット

「船舶通航潮流信号所」

松本 真
Matsumoto Atsushi



油彩 140mm×191mm

「百合の景」

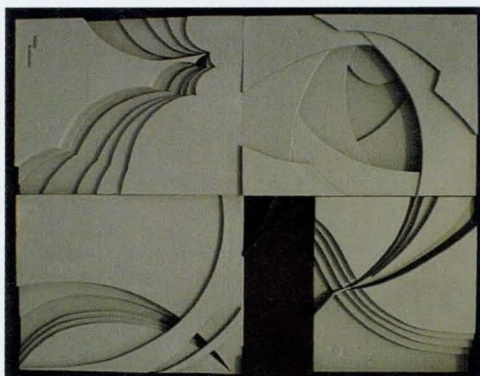
本家 浩一
Honke Koichi



キャンバス 163mm×163mm

「意識の改革」

溝手 君子
Mizote Kimiko



パネル 116.8mm×90mm

「明—2001—」

三好 尚美
Miyoshi Naomi



アクリル、墨／紙 110mm×200mm

「Reflection」

森川 昌子
Morikawa Masako



レリーフ(5枚組) 100mm×400mm

「STOP AIDS 人類の敵エイズを愛ある闘いで阻止しよう!!」

山下 新治
Yamashita Shinji



ケント紙 103mm×72.8mm

「リフレクションNo.2(Reflection no2)」

吉井 章
Yoshii Akira



ミクストメディア 130.3mm×162.2mm

「明ける」

力善 正和
Rikizen Masakazu



キャンバス 165mm×165mm

「in favorite blue (お気に入りの青の中で)」

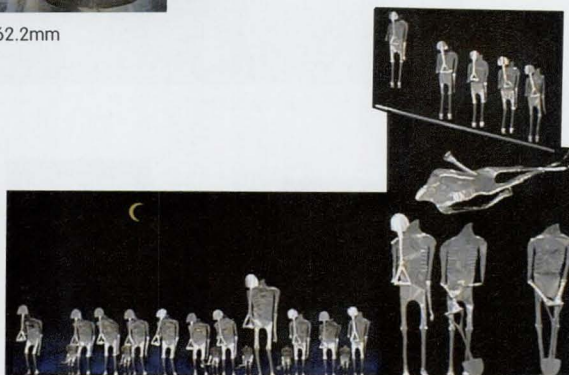
吉井 早智子
Yoshii Sachiko



キャンバス 130.3mm×162.2mm

「列…前事不忘、後事師也
(中国人強制連行労働)」

吉野 誠
Yoshino Makoto



アルミ/ベニヤ板パネル 270mm×183mm×7mm